

インド「よいとまけ」物語 02

2007.11.27 記

11月28日朝7時から土台の土掘りです。



11月27日は23時まで11個目の穴あけをやっています。電灯があっても明るさは40w位です。朝、契約のことで尻をたたいたからでしょうか。良いのですが、翌日の7時から仕事が始まります。病院の床石にダンボ泊まりします。まさしく突貫工事です。



Great worker !!

インドでは機械ではなく、人手が主体です。70cm位掘り下げています。

ショベルカーよりも人件費の方が安いのでしょうか。

大きなビルなら機械を使うのでしょう。

セメント袋、砂利、砂、木材、煉瓦は全てこの形状の車で運搬です。そして、ここでも人の力です。砂利、砂は日本ではダンプカーで流し落としたり、アームウィンチやホーククラスト?で降ろしたりしますがそんな機械や機能はありません。



早速、木枠作りを始めています。



三輪車で親指くらいの太い鉄骨を運んできました。

基礎杭掘りは終了し、支柱を分解して帰りました。

